

NEWS LETTER



NO.42 2012.12.10

発行：にほんごひろば岡本

〒658-0003 神戸市東灘区本山中町 4-18-22

☎078-453-5931

http://www.geocities.jp/nihongohiroba_okamoto/

にほんごひろば岡本

「外国にルーツのある子供たち」

「いじめっ子は、リーダーシップがあるため、認めてあげるべきである」

これは、私が支援している小学5年生の〇〇さんのお母さんの言葉です。

お母さんは中国人ですが、日本人の一般的な感覚からは、ドキッとしてしまう発言ではないでしょうか？

もちろんお母さんの真意は、いじめを認めるところにあるのではなく、いじめっ子の積極性を認め、それを正しい方向にむけてやるべきだ、というところにあるわけです。

いじめにも色々あるため、一般化することができない点に違和感がある訳ですが、それでもいじめっ子を正しい方向に導くという意味では前向きな発言と捉えることもできます。

ここで問題なのは、お母さんの真意を理解するには、まずお母さんに興味を持って接する必要があることと、発言を消化する時間が必要であることだと思います。

普段の生活の中で、外国の方に接触することの少ない多くの日本人にとって、この二つの要素を確保することは困難であるため、表面的な印象の積み重ねがその文化のイメージを作り上げていくのではないのでしょうか。

外国にルーツのある子供たちが、自分のルーツを大切にできるかどうか。それは日本社会全体が持つ、各国に対するイメージに大きく影響されます。

私はボランティアとして、日本社会の持つ、ある文化に対するイメージを変えるほどの大きなことができるとは思っていませんが、支援している学習者の環境の一部として、彼らに興味をもち、理解し、彼らが日本社会において自分の立ち位置を確保する足がかりになればと思います。

〇〇さんには、自分のルーツである中国文化をお母さんとともに大切にしてほしいです。そして、それを彼女が誇りとして日本で生きていける様に、サポートしていけたらと思っています。

最後に〇〇さんについてのエピソードをひとつ。彼女と私と妻と、三人でUSJに行く機会があったのですが、彼女は自分が遊ぶのはほどほどに、お母さんのお土産を何にしようか、ずっと悩んでいるような、そんな母親想いの優しい子です。その思いやりの気持ちをずっと持ち続けてくださいね。

(神納義之)

学習者紹介

★マルケスペレス・フランシスコ・
ハビエルさん (メキシコ出身)

日本語学習も飲み会も大好きです

マルケスさんはメキシコ人で、学習の支援を始めて、約1年3カ月になります。いつもはマルケスさんと呼んでいます。フルネームではマルケスペレス・フランシスコ・ハビエルさんです。名前に3つの部分がありますが、インターネットで見るとスペイン語の名前では、ファーストネーム、父方の苗字、母方の苗字を順番に並べるのだそうです。



ちょっと見たところ少しこわそうな感じもしますが、話をするととても明るくて面白い方です。他の学習者の方ともすぐに打ち解けるようで、私の知らない学習者の方とも気軽にあいさつを交わされています。

生まれはメキシコシティですが、アメリカで木のドアとか家のフレームを作る木製品の会社で働いていて、日本人の絵美さんと知り合い、昨年日本に来て結婚されました。

奥さんもよくいっしょにひろばに来られて、横でマルケスさんの日本語学習を見学されていましたが、英語がとてもお上手で、日本語の言葉の意味などが十分に伝わらないときに、英語で説明して助けてもらうことが時々ありました。

奥さんは日本語と英語のバイリンガルですが、マルケスさんもスペイン語と英語のバイリンガルのバイリンガル一家。でもマルケスさんが日本語を習得するとトリリンガルになって、それは素晴らしいことだけど、バイリンガル一家ではなくなるかも知れませんネ。

学習は、土曜日の10時半から1時間半しています。支援を始めた最初のころは、私の方が10分前ほどに席について、準備をしながら待っていたのですが、最近は10分前に来てもマルケスさんが先に来て待っています。その日学習する課の単語などにも書き込みがされており、予習もキッチリされているようで、日本語学習にますます熱が入ってきました。

昨年の9月に、『みんなの日本語初級Ⅰ』の第1課からスタートしたのですが、ほぼ1日1課の相当に速いペースでドンドン進み、今年の夏休み前に「初級Ⅰ」を終わって「初級Ⅱ」に入りました。90分続けて学習するのはちょっと長い気もするので、学習の途中に、ゲームのようなことや、生活のことなどを話したりして、なるべく気分転換をするようにしていますが、最近は学習内容がだんだん難しくなり、そういう時間が取れないこともあります。

現在は仕事にも就き、クレーンなどのフックを作る会社で働かれています。仕事は面白いけど、大変だそうです。みんな優しく、規律正しいが、お辞儀をいろんな時に何度もするのがちょっと気になる様子です。会社でももちろん日本語を使うので、これからますます上達されることと思います。

先日、会社で飲み会があり、「みんなで盛り上がり、すごく楽しかった」と言っておられました。「世界に誇る？日本の飲み会文化」、マルケスさんと同じく、私も是非とも大事にしたいと思います。

(写真は左から、石川さん、中安さん、マルケスペレスさん)

(中安元博)

★金 敬南 (キム キョンナム) さん
(韓国出身)

漢字も温泉大好きになりました

10月から一緒に学習することになった韓国出身のキムさんは、元ナースの努力家で、とても物静かな女性です。水曜日は古川さん(写真上右)と『みんなの日本語』初級の復習を、土曜日は私(写真下左)と一緒に日本文化や中級文型の練習をしています。また、漢字がとても難しいけど覚えたいということで、近所の「くもん」に通って子どもに交じって勉強しているそうです。すばらしい!

長い間ナースをしていて、結婚にも興味がな



かったキムさんが、少し結婚に対して前向きに考えだした頃、ご主人に再会したそうです。以前、メールでやり取りをしてから5年も連絡を取り合っていなかった二人。ご主人が仕事で韓国に来て、久しぶりに連絡を取り合い再会して結婚に至ったそうです。本当に運命としか言いようのないような出会いですね。

ご主人のご両親とも仲良く、一緒に旅行に行ったり、温泉に行ったりと楽しんでいるようです。温泉で裸になってお母様と一緒に入るのは、はじめは恥ずかしかったそうですが、肌がつるつるになって気持ち良いからと、今は大好きだそうです。またご主人のお婆様が岡本に住んでいるので、「ひろば」の帰りには家に寄って、一緒にお昼ご飯を食べてお婆様のお話を聞い

てあげるのだとか。本当に優しく、嫁の鏡です。

学習時には、日本の文化、風習と韓国との違いなども話をしています。たとえば、日本では6月に結婚する人が増えているということから、韓国との結婚の違いを話しました。韓国では、日本のような披露宴はなく、ご祝儀を受け取るためのパーティーのようなものをするそうです。新郎、新婦が揃って民族衣装をまとって、新郎の親戚、友人など新郎だけの関係者がお祝儀を持ってくるのだそうです。おもしろい風習ですね。また、お墓参りは昔、男性が行くもので、最近になってやっと女性も行けるようになったそうです。それに韓国ではお墓は山の中にあるものだから、日本で住宅街にお墓が並んでいるのを見てびっくりしたそうです。一番近くにある国なのに、こんなに風習が違うものなのだとお互い驚いています。

今のところ、ご主人が韓国語がとても得意なので、家ではほとんど韓国語で会話をしているそうです。「まだ日本語が上手じゃないから」と、キムさんはとても自信がなさそうですが、私がゆっくり話さなくてもほとんど理解できています。もっと自信が持てるように、そしてこれから家での会話が3割日本語に、6割、8割…と増えていくように、一緒に楽しく学習できたらと思っています。

1年半名古屋に住んでYWCAでも日本語を勉強していたキムさんですが、ご主人の転勤で4月



に神戸に来ました。せっかく名古屋で出来たお友達とも離れてしまったので、皆さん仲良くしてあげてくださいね。(泉 尚子)

★パク テミンくん

(韓国出身)

検定試験に挑戦します

テミン君は、韓国人の高校1年生です。六甲アイランドにある、カナディアンアカデミーに通っています。彼のママが学習者だった縁で、テミン君も支援することになりました。もう2年になります。2年前には170cmぐらいだった身長が、今は185cm位(もっと?)になりました。不便なので、もうこれ以上大きくなりたくないそうです。

テミン君はおおらかな性格の長男です。会話



が上手で色々なことを話すのですが、その視点がおもしろくて、彼とのレッスンはとても楽しみです。日本語能力検定試験の2級を受けるつもりですが、いま文法や語彙に苦労して、少しあせってきました。

寝袋を持って大人と一緒に自転車でツーリングするような、たくましい面を持っているテミン君です。がんばれ！ (小澤恭子)

★パク テイクくん

(韓国出身)

ホラー映画の仕掛け考えています

テイクくんは夏にインターナショナルスクールの小学校を卒業し、9月に中学生1年生になりました。



彼はホラー映画が好きなので、『もしお化け屋敷を作ったら』や『実は怖いホテルをつくったら』というお題で、一緒に「こんな仕掛けをしたら、面白いか」「ホテルの料金は、ランク別にどの位の金額にするか」と話しながら、文章の書き方や話し方を中心に学んでいます。

テイクくんは毎回、想像もつかないような怖い罫や仕掛けを、嬉しそうに話し、私は「おっ！それが現実なら、怖っ・・・」と怖がりながら授業をしています。

また、私よりはるかに知識が豊富なので、ニュースや歴史について逆に私が学んでいます(笑)

近い将来、世界に羽ばたいていくテイクくんにとって、どのくらい力になれるかはわかりませんが、これからも一緒に学んでいきましょう！ (前田美帆)

★金 東均さん

(韓国出身)

彼女、募集中です！！

金さんは、韓国から2011年10月に来日した、神戸大学海事科学研究科の院生です。

現在、学校では、船の性能を上げるための勉

強として、PC 技術などを学んでいます。

金さんは、勉強好きで、来日するまでも韓国で大学に行き、卒業後3年間、貨物船に乗って世界各国を回り、その後1年間、造船所に勤めたのち、2年間大学院に行ったそうです。

日本語の勉強を本格的に始めたのは1年前ですが、高校時代にも第二外国語の中から、当時よく日本のアニメを見ていたことがきっかけで、日本語を選択し、学んでいたそうです。

そんな金さんですが、勉強だけではありません！週末にはサッカーや野球をしたり、フィットネスクラブに通ったり、大好きな日本のビールを飲みに行ったりと、日本での生活を楽しくしているように見えます。

最近では、住み慣れた寮を出て新居に移り、家具も購入し終え、少しずつ部屋を整理しているとのこと。



日本食で一番好きな食べ物は？という質問には、ポン酢で食べる“鍋”と、答えが返ってきました。鍋がおいしくなるこれからの寒い季節、新居でおいしい鍋パーティーをするのかな

最後に、今年中にやり遂げたい目標は何ですか？と聞きましたら

「彼女をつくりたい！」でした。

真面目で、優しいと先生方からも評判の金さん、年末までに、いい人見つかるといいですね。

(永吉真由)

(写真は左から宮武さん、永吉さん、金さん)

支援者紹介

★菊池美智子さん

こんにちは、菊池美智子です。

園田学園の「日本語を学ぼう、教えよう」の講座を経て、紹介されたボランティア団体のリストの中で、自宅に近い所にある、にほんごひろば岡本を訪問したのが、ひろばにお世話になるきっかけでした。

とりわけ、ひろばの皆様が温かく迎えてくださったこと、アットホームな雰囲気であったことが何より嬉しいことでした。

どちらかという、教えるより教わるほうが好きな私ですが、教えることはその何倍も教わることだと実感しています。

このボランティアは常に視野を広げ、頭を活性化していないといけないと感じ、改めて気を引き締めて取り組みたいと思っているこの頃です。

まだまだ手探りの状態ですが、学習者の皆さんの熱心な姿に感動しつつ、ベテラン支援者の方々に助けをいただきながら、少しずつですが進んでいけたらと思っていますので、どうぞ、よろしくお願い致します。

(写真は左から菊池さん、小澤さん、ポンチャイさん)



★仲島彩さん

神戸松蔭女子学院大学、日本語日本文化学科、

現代日本語専修一回生の仲島彩です。(長々しくてすみません！)

ひろばに来て、もう5カ月が経ちます。

様々な支援者さん、学習者さんを見学し、授業の流れを教えてくださいました。そして、7月からS先生の引継ぎでグエン・ヴァン・ズイさんと勉強しています。

S先生に「次から一人で教えるか」と言われた時は、一人でちゃんと教えられるのかと、とても不安でしたが、ベテランの先生方に「大丈夫！」というお言葉をいただき、意気揚々とバトンを受け取ることができました。

とはいえ、やる気があるだけでは日本語学習のお手伝いはできません。このボランティアに参加することで、私たちが普段どれほど意識せ



ずに日本語を使っているかということに気付くことができました。

この「気付き」を常に頭に置き、これからしっかり知識を付けていきたいです。ズイさんの「むずかしい〜」「わからない〜」という口癖が頻出しないよう、わかりやすく、楽しい授業を目指します！

★森あかねさん

こんにちは！ 神戸松蔭女子学院大学1回生の森あかねです。

父、母、姉二人の5人家族です。それからトイ・プードルを一匹飼っていて、名前はクルクルと言います。



学校では合唱部に所属していて、おもに聖歌を歌っています。12月には大学内にあるチャペルでフリーコンサートを行いますので是非いらして下さい！

私が日本語ボランティアに参加するようになったのは、大学の担任である先生からこちらを紹介していただいた事がきっかけです。

日本語教育に興味を持っていたこともあって、将来はそれに関係する職業に就きたいとも思っていたので行ってみよう！と思いこちらに来るようになりました。

現在、ひろばでは宮武さんと中国からの留学生陳辰さんに就かせていただいています。学習する中で異なる意見や生活様式の違い、異文化に触れとても勉強になることも多く毎週楽しくもあります。日本語の説明などが難しくたじたじになることもしょっちゅうなのでもっと勉強して頑張っていきます！

今後ともよろしくお願い致します。

本山第二小学校の国際教室

本山第二小学校には、国際教室というクラスがあります。

外国人児童が日本の小学校に通う際、その背景は一人一人違うので、授業や宿題において困難が生じます。彼らの学習を手助けしたり、日本語の指導を行なうのが国際教室で行なう「日本語教室」です。

フラッシュカードでの言葉の練習や、個人に応じたプリント学習、ときには紙芝居で日本のむかし話を聞くこともあります。また、自分たちの国のことを、学校の人に知ってもらおうという取り組みも行なっており、世界地図に、各国のアピールポイントを書き込んで貼り出したりもしました。

担当の先生から、国際教室だよりが発行され、国際教室での活動の様子を全校のみんなに伝えることもあります。

普段は、それぞれの教室でみんなと一緒に学び、友達と遊んで楽しく交流しています。そして国際教室に来たときは、自分のペースで勉強できることや、同じように海外から日本に来ている仲間がいるということで、ほっとできる時間を過ごしているように思われます。



日本語教室に来るみんなに、学校生活・日常生活を豊かなものとしていけるよう努力したいと思います」(古川千香)

日本語教室を担当している足立先生のお話。

「今は子どもたちの学年も、日本語力もばらばらなので、一斉に日本語の授業をするのは難しいですが、宿題のフォローを中心にし、その上でそれぞれが楽しめる時間を持つことも大切だと考えています。

ボランティアの大学生さんたちの助けも借りながら、臨機応変に対応していけることも強みです。

これからも試行錯誤を繰り返しながら、

今年も楽しく・ひろばのBBQ！！

2012年10月27日、ひろば恒例のBBQパーティーが芦屋奥池の遊びのひろばで、41名の参加で行なわれました。お天気にも恵まれ、美味しい食事と自然がいっぱいのたのしいひとときでした。

飛び入り参加の子供たちもゲームに加わり、





大賑わいの様子は、写真で楽しんで下さい。



♡于淑霞さんに女の子誕生

2012年10月23日、于さんに第二子の女の子が生まれました。名前は楊潤瞳ちゃんです。パパもお兄ちゃんの潤洲くんもデレデレです。おめでとうございます。

■お知らせ■

【スピーチ大会&お楽しみ会】恒例のお楽しみ会とスピーチ大会が12月23日に行なわれます。スピーチ大会、たくさんの方の参加をお待ちしています。スピーチ大会の後には、色々な国のお料理に舌鼓を打ち、楽しいゲームも予定しています。家族やお友達を誘って来てください。